

PHPを利用している皆様へ



PHPの脆弱性情報が 公開されました(CVE-2024-8929等)



公開された脆弱性が放置されたままだと、攻撃者に悪用され、情報漏洩等につながる可能性があります。

【影響を受けるバージョン】

- ・ PHP : 8.1.31 より前のバージョン
- ・ PHP : 8.2.26 より前のバージョン
- ・ PHP : 8.3.14 より前のバージョン

【推奨される対策】

- ・ 修正されたソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。
- ・ システムに対する影響を検討のうえ、速やかに処置を講じるようお願いします。
(ダウンロード先URL <https://www.php.net/downloads>)

※最新の情報及び詳細はPHPのページ
(<https://www.php.net/>)を参照



速やかに警察に
通報・相談を！！



サイバー事案に関する通報等の窓口

[https://www.npa.go.jp/
bureau/cyber/soudan.html](https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html)



PostgreSQLを利用している皆様へ

PostgreSQLの脆弱性情報が 公開されました(CVE-2024-10979等)

公開された脆弱性が放置されたままだと、攻撃者に悪用され、攻撃者による任意のコード実行等につながる可能性があります。

【影響を受けるバージョン】

- ・ PostgreSQL : 17.1 より前のバージョン
- ・ PostgreSQL : 16.5 より前のバージョン
- ・ PostgreSQL : 15.9 より前のバージョン
- ・ PostgreSQL : 14.14 より前のバージョン
- ・ PostgreSQL : 13.17 より前のバージョン
- ・ PostgreSQL : 12.21 より前のバージョン

【推奨される対策】

・ 修正されたソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。
システムに対する影響を検討のうえ、速やかに処置を講じるようお願いします。

※最新の情報及び詳細はPostgreSQLのページ

(<https://www.postgresql.org/about/news/postgresql-171-165-159-1414-1317-and-1221-released-2955/>)を参照



速やかに警察に
通報・相談を！！



サイバー事案に関する通報等の窓口

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>



不正アクセス行為者の実態

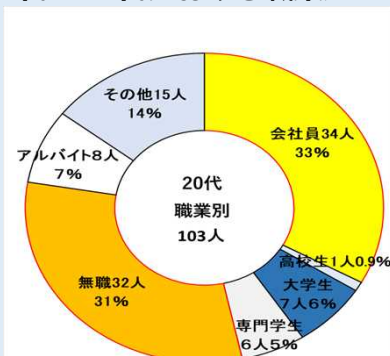
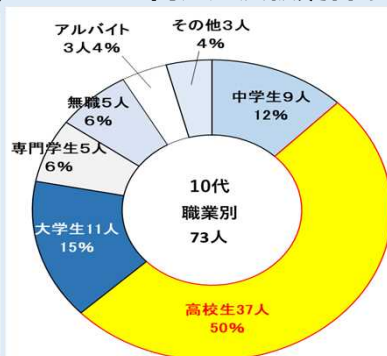
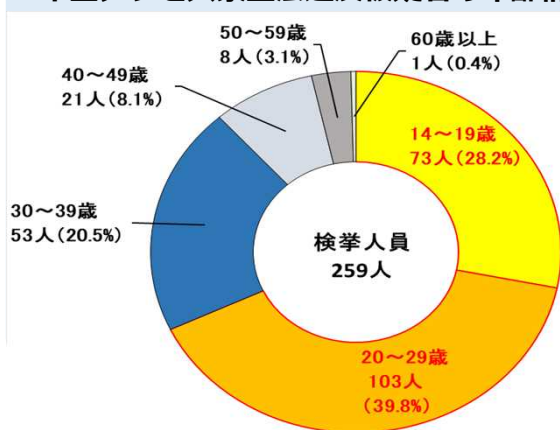
行為者の実態

- 令和5年における不正アクセス禁止法違反事件の行為者の年齢構成をみると、全体のうち10代～20代が占める割合が高く68%を占める。
- 行為者の職業別では、10代では高校生、20代では会社員・無職が多く見られる。

→ 10代～20代の若者に対するネットリテラシ教養を継続的に実施する必要がある。小・中学生時など、早い段階から教育を行うことが重要。

不正アクセス禁止法違反被疑者の年齢構成

同法違反被疑者の10代～20代における職業別



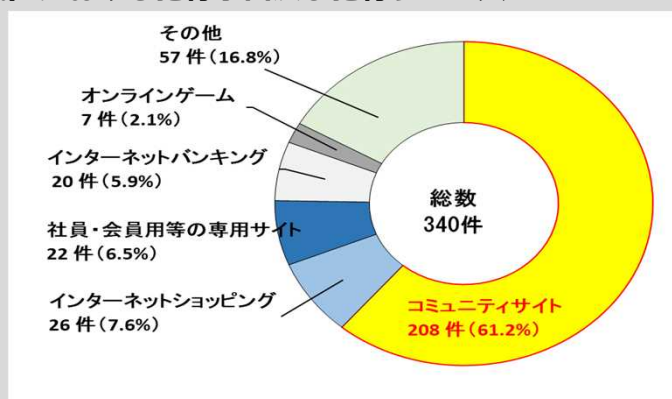
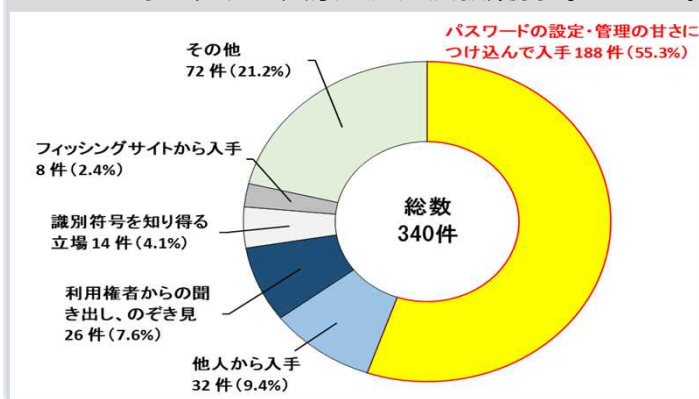
【参照元】不正アクセス行為の発生状況及びアクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況をもとに作成

犯行手口の実態

- 10代～20代における不正アクセスの手口別検挙をみると、「利用者のパスワード設定、管理の甘さにつけこんで」が多く55%を占める。
- 10代～20代における不正に利用されたサービス別の検挙をみると、「コミュニティサイト（SNS）」が多く60%を超える。

→ SNSを利用する際には、簡単なパスワードを設定したり、友人や交際相手を含め、他人にパスワードを教えないように指導することが必要。

不正アクセス禁止法違反被疑者（10～20代）における犯行手口及び犯行サービス



もしも、被害に遭ってしまったら警察に通報・相談を！

最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口

→ <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>